

飛驒の匠の流れをくみ 後世に継承したい



飛驒の匠展実行委員会 岡田 賛三 委員長

今回、飛驒の匠展を企画させていただき一言ごあいさつを申し上げます。

私たちは日ごろから「飛驒の匠」とよく口にしますが、今回の展示にあたり、そもそも“飛驒の匠とは何なのか”をきちんと調べなおそうと考え、奈良をはじめ各地へ調査に出かけ、ルーツをたどってみました。すると、各地に「飛驒の匠」の礎石が数多く残っており、私たち飛驒人の先祖の活躍を見つめなおすきっかけになった次第です。

あまりにも偉大な飛驒の匠の業績を、今の世を預かる私たちが軽々しく名乗っていいのか、との思いも脳裏をよぎりましたが、先祖に憧れ、先祖を目指し、先祖を越えられるような今の世の飛驒の匠を生み出し、そして後世に継承していきたい、という思いを今回の展示に表したくなりました。

準備する過程で新たな史料がたくさん出てきて、規模がどんどん大きくなりました。しかし、行うからにはいいものにしようとして実行委員一同、精一杯の準備をしています。

専門家のご指導も仰ぎながら、歴史的にも決して作り話でない飛驒の匠の実証的な在り様が展示できるものと大変うれしく思っております。初公開の史料も数多くあります。ぜひ、飛驒の匠の技術に目を向け、少しでも知っていただくためにも、皆様お誘いあわせのうえ会場にお出かけください。どうぞよろしくお願います。



公開される展示品の一つ
飛驒一宮水無神社「稲喰の黒馬」

この機会にぜひ聴講を 市民講座のお知らせ

8月22日から9月27日開催の「飛驒の匠展」にあわせ、市民講座(全8回)を開催します。
場所 飛驒・世界生活文化センター ミニシアター(千島町)
参加料 無料
定員 各回100人(先着順)
申込方法 申込用紙に必要事項を記入のうえ **FAX**
※申込用紙は市民コーナー(本庁1階)、飛驒・世界生活文化センターにあります。

8月22日(土) 午後1時～2時30分
古代資料に見る飛驒国と飛驒匠(早川万年さん・岐阜大学教授)

8月22日(土) 午後3時～4時30分
匠街道を行く(田中彰さん・市史編纂員)

9月5日(土) 午後1時～2時30分
奈良の都と飛驒(石橋茂登さん・奈良文化財研究所飛鳥資料館室長)

9月5日(土) 午後7時～8時30分
不揃いの木を組むく技を伝え、人を育てる(小川三夫さん・(株)鶴公舎元舎主)

この講座は(一財)飛驒地域
地場産業振興センターの事業
です。

9月11日(金) 午後7時～8時

止利仏師生誕伝説(安達康重さん・協業組合高登建設会長)

9月18日(金) 午後7時～8時

亮派の根付(津田亮友さん・津田彫刻)

9月18日(金) 午後8時～9時

飛驒の木彫(元田五山さん・元田五山たくみ工房)

9月25日(金) 午後7時～8時

与鹿と屋台彫刻(東勝廣さん・東彫刻)

2015飛驒の家具®フェスティバル



期間 9月2日(休)～6日(日)

時間 午前9時30分～午後5時

場所 飛驒・世界生活文化センター(千島町)

同センターコンベンションホールで行われる「飛驒・高山新作家家具展」をはじめ、飛驒のクラフト展、匠DNA展など、さまざまな催しがあります。

また、家具の工場を見学した地元小学生が描く「あったらいいな、こんなイス」絵画展や例年好評のスタンプラリーも実施します。

問合先 飛驒木工連合会事務局 ☎32-2100